

カンファレンス（臨床理療学）シラバス
（専攻科理療科3年次に履修）

【授業目標】

カンファレンスの実践を通して、施術を行うために必要な資質・能力を習得する。

【授業の概要】

東洋医学と現代医学の立場から内容を有機的に関連させ、理療施術の対象となる主な症状についての患者への対応、診察法や治療法、患者の生活管理などを具体的に学習し、適切な施術を行うことができるようにする。また、理療施術の効果を客観的なデータで評価したり、適否を判断したりして、適切な処置を講ずることができるようにする。

◇使用教科書（出版社）：「臨床理療学（あはき師用東洋医学臨床論）改訂第2版」（岡山ライトハウス）
「理療基礎実習 第2版」（日本ライトハウス）

◇総時間：35時間（1単位）

◇学習内容

| 月 | 単元・題材名 |
|----|------------------------|
| 4 | カルテの見方・書き方 |
| 5 | 医療面接・各種検査法の復習 |
| 6 | 病態把握・理療臨床の適否判断・施術計画の立案 |
| 7 | 作成したカルテの振り返り |
| 9 | |
| 10 | モデル症例の検討 |
| 11 | |
| 12 | 検討症例の決定 |
| 1 | 症例検討会に向けての資料作成 |
| 2 | 症例検討会 反省・振り返り |
| 3 | 総復習 |